

大変お忙しいところ、長期間に渡りコンポスターモニター事業にご参加いただき、誠にありがとうございました。33名の方から貴重なアンケートをいただきましたので、ご紹介させていただきます。

引き続き参加者を募集しておりますので、環境課までお越しください。よろしくお願いいたします。

アンケートの集計結果（令和5年1月30日現在）

現在の 実施 内容	主に入れる 生ごみの内容	野菜や果物くず、茶殻、コーヒーかす、生ごみ、ご飯、麺、魚
	入れる頻度	ほぼ毎日（60.6%）2～3日に1回（27.3%） 4～5日に1回（9.1%）1週間に1回（3.0%） その他（なし）
現在の状況		○ うまくいっている（42.4%） 「うまくいっていない」《理由》（以下、複数回答あり） △手間がかかる（6.1%） △生ごみが分解しない（36.4%） △臭いが出る（24.2%） △虫がわく（6.1%） △その他（成功なのか失敗なのか、分からない。 液肥が出てこない。すぐ満杯になる。）
今後について		○ 続ける意向である（75.8%） 「続けない意向である」《理由》（以下、複数回答あり） △手間がかかる（6.1%） △生ごみが分解しない（15.1%） △臭いが出る（12.1%） △虫がわく △その他（やり方がよく分からない。生ごみの使い道がない。 生ごみを埋める土地がない。）

感想をご記入ください。

- 生ごみの減量ができた。（同様6）
- 夏場は少し臭いが気になったが、うまくいっていた。冬期間は、休止中。
- 容器の中に生ごみを入れるのが、楽しかった。どのような堆肥ができ、植物にどのように作用して、結果が出るのか楽しみだ。
- 12月の中旬の一つ目の堆肥を庭に埋めた。黒々として、臭くなかったので成功だと思う。
- 生ごみが、土になることが楽しかった。
- ごみの臭いなくなり、良かった。
- 野菜を育てるのが好きなので、使っている。
- 液肥やEM菌処理した生ごみを入れると、畑やプランターが元気になることを実感した。
- 生ごみが生かされ、土壌改良につながっている。液肥の利用が、良い。（同様2）
- もっと異臭がするかと思ったが、本当に漬物のような匂いがして、持続していきたい。
- 容器の置場に悩んで、様々な場所で試した。面倒かなと思ったが、案外楽しんで行っている。

○夫婦二人なのでごみが少なく、毎日でも苦ではなかった。

○液肥を薄めて使用するので、肥料代が節約できる。

- ・臭いを気にしてなかなか始められなかった。気温が低いお陰か、臭いがほとんどない。
- ・ぼかしの肥料を作りたかったが、野菜等の原型が残っていた。今春に、肥料として使ってみたい。
- ・できた液肥についての知識を深めて活用したい。生ごみの処理は、春と秋に続けていきたい。
- ・夏場はうまくいっていたが、冬季はごみが分解しにくいので、温かくなったらまたやりたい。
- ・夏は臭いが気になるので、気を使い、人がいない時に液肥を抜いていた。
- ・コンポスターを台所から少し離れた場所に置いたため、始めた頃は、忘れることも多かった。
- ・コンポストを始めるのが、時期的に遅かったような気がする。説明書には、1～2週間位で完成とあったが、私は2～3カ月かかった。
- ・初めは毎日利用していたが、やがて面倒くさくなり、2・3日まとめてになっていった。
- ・臭いが気になる夏季を過ぎたので、もう一度挑戦してみる。

△ごみが分解しない。(同様4) → ぼかしの方法では、生ごみを減量できますが完全に分解はしません。残ったものは、家庭菜園に活用したり、可燃ごみと一緒に処分したりしてください。

△気温が高い時の臭いがひどく、ふたを開けるのに、抵抗があり中止した。

△うまく肥料がつかれない。

△夏はすぐに虫がわくので、すぐ庭に埋めた。(同様1)

△ぼかし菌の補充が、大変である。

△発酵に失敗し、肥料になるのに時間がかかってしまったし、悪臭が出てきたので、毎日使うのは大変だった。

△生ごみの他に、植替えした水苔を入れたのは、失敗だった。

△容器の中身を土に埋めるので、やや手間がかかった。

△すぐ生ごみが一杯になるので、1個の使用で止めた。

やってみた実感・うまくいった点、問題と感じた点などをご記入ください。

○今後液肥や肥料として、主に家庭菜園で使いたい。生ごみが減ったことにより、燃えるごみが軽くなった。

○今後は、黒土を使ったキエーロにも挑戦したい。

○液肥がたくさんとれた。畑や植物に散布できて、良かった。(同様1)

○楽しく計画を立て、プランターに入れたり、土に埋めたりできた。そのプランターに白菜を植えたので、食べるのが楽しみだ。

○まだ1年目で分からないことだらけなので、2年目もやろうと思う。

○プランターと土に入れたものは臭いがするか心配したが、動物にも荒らされず大丈夫だった。

○野菜くずなどは、細かく切った方が良かったと思う。(同様2)

○時期的なこともあり、臭いは気にならなかった。

○次回は、EM菌等を使用してやってみようと思う。

○ぼかしを多めにふりかけると、臭くならない。

○前にやっていたことがあるので、問題を感じることもなく、スムーズに行っている。

○子どもたちが、調理中野菜くずを分別していた。

○各種野菜の芯や皮で出汁を作ってみたら、おいしくできた。

- ・EM菌使って処理している。使い始めたばかりで、まだ一杯になっていない。
- ・使用方法が間違っていたかもしれないので、動画による解説が見られれば、見てみたい。 → インターネットの環境があれば、様々な活用が映像で紹介されています。
- ・周りでコンポスターをやっている人がいなくて相談ができず、不安だった。
- ・購入したぼかしが間違っていて、失敗なのかと思った。
- ・できた液肥に対する知識が、不足していた。
- ・野菜くずを乾燥しないまま容器に入れたら、ドロドロになってしまった。細かく切り、よく乾燥させれば成

功したのではと反省している。春になったら、再度挑戦してみる。

- ・容器に庭の土を入れたり、コーヒーのかすを入れたりすると、臭いも消えると思う。
- ・ぼかしがコメリに品切れだったので、取り寄せてもらった。
- ・発酵させるには、汁物や水分があるものを入れた方が良かったのだろうか。→ 水分が多すぎると、うまく肥料になりません。水気はなるべく切ってください。
- ・手間がかかって、何度か失敗したがコツをつかんだような気がする。多少の臭いが気になり、ふたを開けることをためらったりしたが、うまくいくとうれしくなった。
- ・ぼかしは、コメリだと高価だが、田上の道の駅だと安く、続けることができた。
- ・冬季は土の中に捨てられないから、現在は中止している。
- ・悪臭ではないが、漬物のような匂いというものが、よく分からない。容器を実際に使っている場面を見せてもらいたい。
- ・畑が広いので、片隅に生ごみを捨てている。
- ・臭い消しは、コーヒーのかすがいいと、ネットで調べた。
- ・容器が2～3週間でいっぱいになるので、継続するには3個位を循環させる必要がある。
- ・長期間かまわなかったら、カビが生えたが、問題だろうか。ぼかしの量が多いのか少ないのか、加減が分からない。穴を掘って生ごみのかすを埋めたが、何かに掘り返されてしまった。もっと深く埋めれば良かった。
- ・冬の間は家庭菜園で使えないので、そのままにしておいたらいいのか。(同様1) → 残ったものは、可燃ごみと一緒に処分してください。
- ・コックの部分が壊れやすい。
- ・できた液肥を瓶に詰める時臭いがきつくて嫌だったが、マスクをして行った。
- ・蓋がしっかりしているので、開ける時力が必要で、ちょっと大変だ。冬場は虫が出ないので、蓋をしっかりしないようにしている。

△直射日光が全く当たらない場所が、自宅にない。

△すいかやかぼちゃの皮はなかなか分解しないので、容器がすぐ一杯になってしまう。

△説明書通りに使ってみたが、生ごみがそのままぐちゃぐちゃなので、肥料として使えず、臭かった。ぼかしを多く使って試しても、変化はなかった。5回ほどやってみたが、変化がなかった。

△外の敷地に置いているため、入れに行くのが億劫になり、段々入れる回数が減った。

△暑い時期は、臭いが気になった。(同様2)

△野菜の収穫時に落ち葉や虫食いの野菜を入れるには容器が小さかった。(同様1)

△生ごみは、水分調整が難しい。雨の日が多いと、分解が遅くなる。

△夏場に使用したので、野菜や果物などの皮やくずが多く、発酵したのか、液肥にはならなかった。

△不要な水分をコックから空けようとするが、コーヒーのかすのせいか、詰まっていてうまく出てこない。

△コックが、カチッとハマらない。(同様1) → 不良品があれば、申し出てください。交換します。

△畑の肥料にするなどの使い道がないと、上手くいかないと思う。(同様2)

△4か月間取り組んだが、家の敷地が狭く、埋める場所がなくなり、止めた。→ 残ったものは、可燃ごみと一緒に処分してください。

△生ごみの分解に、大変時間がかかった。

△台所に容器を置いておくと、臭いが気になる。

△腐葉土と米ぬかでやってみたが、やり方が悪かったようで、分解できなかった。十分に発酵させてから使用すればよかったのか、生ごみの水分が多かったのか、うまくいかなかった。

△うまくいかなかったのか、何が悪かったのか、よく分からない。

△ごみの計測。かき混ぜるのが、大変だった。